

三菱UFJニコス、学習塾「河合塾マナビス」に 受講料のクレジットカード決済導入！

～直営40校で10月1日から本格導入！教育分野のキャッシュレス化の推進を加速～

三菱UFJニコスは10月1日、株式会社河合塾マナビス(東京・千代田、岩田一彦社長)の学習塾直営40校で、受講料のクレジットカード決済による収納を開始します。

同社運営の学習塾「河合塾マナビス」は、高校生を対象に全国203校(2014年9月1日現在 直営40・フランチャイズ163)を展開。高品質の映像授業(ビデオ・オン・デマンド方式※1)やきめ細かな学習指導などで独自のスタイルを確立し、全国展開を加速しています。

※1 Video On Demand(VOD)方式:授業を受けたいときに、即時に映像授業が配信され受講できる方式

同社は今般当社と組み、顧客サービスの一環で受講料の支払手段としてクレジットカードの取り扱いを開始するものです。なお、同社では今年6月から直営3校の受付窓口でクレジットカード決済を試行しており、その実効が確認できたことから、まずは直営40校でスタートし、フランチャイズを含む全校での稼働を目指しています。

なお、利用できるカードはMUFGカード、DCカード、NICOSカードのほか、Visa/MasterCard®ブランドのすべてのクレジットカードで、支払い方法は1回払いのみとなっています。

当社では、“教育分野”における各種料金(入学金や授業料等)のクレジットカード決済は今後も開拓の余地が充分にあると捉え、ポイント制度の適用などカード利用者にとってのお得感もあることから、同分野におけるキャッシュレス化の推進を加速させていきたいと考えているものです。

<取り扱い概要>

1. 対象取引: 受講料(受講したい講座(映像授業)を選択し、受講申込みの都度支払い)※2
※2 入会時のみ、受講料と事務手数料、学習サポート料(2ヶ月分)の合計金額が対象となります。
2. 対象カード: MUFGカード、DCカード、NICOSカード、その他Visa、MasterCard®ブランドのすべてのクレジットカード
3. 支払方法: 1回払いのみ
4. 設置端末: クラウド型マルチ決済システム「J-Mups」※3

※3 「J-Mups」

専用のコンピューターサーバーに各決済機能を集約、加盟店に設置の決済端末やPOSからインターネット経由で利用(決済)できる仕組み。従来端末に比べ低価格、高速処理、安全性に加え、クラウドならではの高汎用性が特徴。

以上